

科目名	中国研究Ⅱ			担当教員	横久保 義洋
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	FL2WOR205
期待される学修成果	異文化・国際理解				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験	高等学校国語科教員				
実務経験を生かした授業内容	学校現場の経験を生かし、漢詩の鑑賞法や文法事項、国文学との関わりについて講義する。				
到達目標及びテーマ	東アジア地域の多様な風土と民族とに着目しつつ、その暮らしの中ではぐくまれてきた文学作品、特に漢詩を味読し、その世界に対して関心を抱き初歩的な理解をする。また、濃飛地方を中心とした日本の生活文化と比較することにより、郷土意識を養うとともに日本文明の独自性と異文化との関わり方についても考察する。				
授業の概要	東亜詩文学				

授業計画	
第1回	はじめに 東アジアの風土・文化①風土
第2回	東アジアの風土と文化②文化
第3回	詩の起こりと発達 歴史・神話の詩①王朝のはじまり
第4回	歴史・神話の詩②歴史と戦争と
第5回	四季の詩①南方の秋
第6回	四季の詩②北方の秋
第7回	四季の詩③南方の春
第8回	四季の詩④北方の春
第9回	四季の詩⑤冬
第10回	四季の詩⑥夏
第11回	異域の詩
第12回	家族の詩
第13回	友情の詩
第14回	恋の詩①恋愛観
第15回	恋の詩② 時調 琉歌 おわりに

事前学修	2時間	授業はじめに 東アジアの風土・文化で取り扱う詩・詩人について調べておく。また、インターネット等で東アジアの文化に関する情報に普段より接するようにする。
事後学修	2時間	復習をし、指定された参考文献を読む。
フィードバックの方法	まとめ時に毎回の課題小レポートの模範解答を配布することでフィードバックする。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
定期試験	80%	期末試験
上記以外の試験・平常点評価	20%	毎回の授業時にレポートを課す。
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考

なし	なし	なし	なし	プリントを配布する。
参考資料	適宜指示する。			

科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	中国研究Ⅱ
時間割	毎週月曜日 2時限目 10時40分開始 12時10分終了
初回の授業日	9月20日(月)
講義室	羽島キャンパス 教室未定
注意事項	自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。 授業が始まったら、休講などの連絡は学内の掲示板または休講通知メールシステムを使います。
授業についての 問合せ	羽島教務課 (058-279-3493) (月～金曜日 8時50分～17時30分、土曜日 8時50分～12時40分 (学休日除く))

地図



交通アクセス

岐阜バス
岐阜駅から「岐阜聖徳学園大学」行乗車。終点下車。